

# 平成14年度 活動報告

(2002年度)

---



厳冬期，日没後に町内の林で行われたエゾモモンガ観察会

1. 運営	82
2. 教育普及	84
3. 調査研究・資料収集	90
4. 文化財保護	92

# 1. 運 営

## 1. 平成14年度の投資的事業

事業名	予算	内 容	担当
知床ライブラリー第4巻刊行・第5巻編集事業	2,413	第4巻「知床の魚類」の刊行 第5巻「知床の昆虫」の編集	増田 松田
国営畑総緊急発掘調査事業	50,143	畑地総合土地パイロット事業に係る発掘調査	松田
IT講習会事業	2,230	総務省が進めるIT講習会の実施	宇仁

## 2. 予算

### 1) 博物館費 (当初)

(千円)

費 目	予 算	費 目	予 算
報 酬	141	飼 料 費	250
給 料	15,649	役 務 費	1,804
職 員 手 当 等	9,754	通 信 運 搬 費	839
共 済 費	4,121	手 数 料	949
賃 金	343	保 険 料	16
報 償 費	925	委 託 料	8,738
旅 費	627	使用料及び賃借料	532
需 用 費	9,833	原 材 料 費	100
消 耗 品 費	1,310	備 品 購 入 費	200
食 料 費	20	負担金補助及び交付金	110
印 刷 製 本 費	3,217	公 課 費	26
燃 料 費	578	合 計	52,903
修 繕 料	520		
光 熱 水 費	3,938		

### 2) 文化財保護費 (当初) (千円)

費 目	予 算
報 償	36
賃 金	1,050
旅 費	77
需 用 費	133
消 耗 品 費	25
印 刷 製 本 費	19
修 繕 費	20
光 熱 水 費	69
役 務 費	63
通 信 運 搬 費	63
負担金補助及び交付金	125
合 計	1,484

### 3) 国営畑総緊急発掘調査費 (当初)

(千円)

費 目	予 算	費 目	予 算	費 目	予 算
給 料	4,253	消 耗 品 費	1,576	通 信 運 搬 費	222
職 員 手 当 等	3,467	印 刷 製 本 費	1,420	手 数 料	408
共 済 費	5,087	燃 料 費	245	委 託 料	2,648
賃 金	27,541	修 繕 料	106	使用料及び賃借料	2,811
旅 費	219	光 熱 水 費	140	合 計	50,143
需 用 費	3,487	役 務 費	630		

### 4) IT講習会費

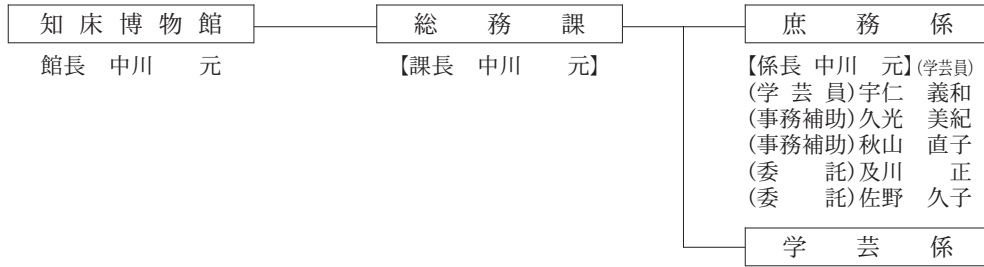
(千円)

費 目	予 算	費 目	予 算	費 目	予 算
職 員 手 当 等	102	印 刷 製 本 費	100	使用料及び賃借料	836
報 償 費	1,020	役 務 費	102	合 計	2,230
需 要 費	170	通 信 運 搬 費	38		
消 耗 品 費	70	手 数 料	64		

### 3. 組織・職員

【 】は兼務

#### ■斜里町立知床博物館



【係長 中川 元】(学芸員)  
 (学芸員) 宇仁 義和  
 (事務補助) 久光 美紀  
 (事務補助) 秋山 直子  
 (委託) 及川 正  
 (委託) 佐野 久子

学芸係  
 係長 松田 功(学芸員)  
 学芸員 松田 功  
 学芸員 増田 泰  
 【学芸員 宇仁 義和】  
 学芸員 内田 暁友

#### ■斜里町立埋蔵文化財センター



【係長 松田 功】  
 【主事 松田 功】  
 (発掘調査補助) 門間 勇  
 (発掘調査補助) 中村 竹虎

#### ■博物館協議会 (任期：平成13年4月1日～平成15年3月31日)

会長 永山 衛      委員 佐野 秀美      小野 博規      高橋 公栄      村上 涼子  
 副会長 高木 寿一      植木 玲一      高橋 信広      岩見 慶一      相内 勝也

#### ■文化財調査委員会 (任期：平成13年4月1日～平成15年3月31日)

会長 河村 淳史      副会長 桂田 歓二      委員 河面 正吾      島多 哲夫      松本 宣親

### 4. 博物館利用状況

#### 全入館者

月	一般	高校生	小中学生	幼児	計	無料入館者	開館日数	一日平均入館者(有料)
4月	766	94	99	43	1,002	477	26	39 (18)
5月	788	9	251	48	1,096	495	28	39 (18)
6月	1,252	131	291	96	1,770	791	26	68 (30)
7月	2,271	93	496	272	3,132	974	26	120 (37)
8月	1,979	41	533	140	2,693	1,614	27	100 (60)
9月	1,197	119	194	95	1,605	777	27	59 (29)
10月	1,021	64	233	28	1,346	909	28	48 (32)
11月	598	3	121	20	742	196	24	31 (8)
12月	357	4	142	51	554	122	24	23 (5)
1月	272	9	54	19	354	177	21	17 (8)
2月	462	12	70	21	565	342	23	25 (15)
3月	510	10	131	39	690	352	25	28 (14)
合計	11,473	589	2,615	872	15,549	7,226	305	51 (24)

#### 団体入館者

月	町内見学者数		町外見学者数		合計	
	件	人	件	人	件	人
4月	2	17	4	246	6	263
5月	5	97	3	60	8	157
6月	6	233	9	325	15	558
7月	10	163	13	256	23	419
8月	2	42	11	465	13	507
9月	10	172	7	223	17	395
10月	4	62	15	560	19	622
11月	2	53	8	132	10	185
12月	6	109	1	14	7	123
1月	2	29	4	79	6	108
2月	4	32	4	89	8	121
3月	1	34	2	47	3	81
合計	54	1,043	81	2,496	135	3,539

## 2. 教育普及

### 1. ロビー展・特別展

#### 1) 第24回特別展「知床の樹木」

知床でみられるさまざまな樹木を葉の形態の多様性を中心に展示した。葉や果実の展示の他、斜里で採られた明治期以来の古いおし葉標本や木材の構造を知るためのSEM写真や試料なども展示した。

#### 2) ロビー展

主催事業3回、貸会場2回の合計5回を実施した。特別展とあわせロビーの展示会場使用は168日であった。

#### 3) 移動博物館

大栄地区での発掘調査の出土品を地元の大栄小学校で展示した。

期 日	テ ー マ	内 容	参加者	担当
(ロビー展)				
6月4～30日	毛皮標本収蔵資料展	カワウソをはじめとする博物館所蔵の全毛皮標本を展示	1,706	増田
8月9～31日	絵葉書で見る斜里・知床	博物館所蔵の斜里・知床周辺の絵葉書・観光写真を展示	1,987	宇仁
9月1～20日	しれとこ植物画展	博物館を活動の場とする植物画サークルの第7回作品展	1,203	内田
12月12日～1月19日	はた織り会作品展	博物館を活動の場とするはた織り会の作品展	560	松田
1月28日～2月28日	大栄小版画展	博物館資料を題材とした全校児童の作品展	635	宇仁
(特別展)				
10月5日～12月8日	知床の樹木	知床の樹木について、葉の多様性を中心に展示	2,063	内田
	計6事業	合計	8,154	

### 2. 講演会

特別展のテーマにあわせ、昭和20年代から知床半島の植物調査を行ってきた鮫島惇一郎氏を招いて講演会を行った。

期 日	演 題	講 師	内 容	参加者	担当
11月27日	「知床の山 知床の森」	鮫島惇一郎	知床の植生やこれまでの植物調査の紹介	63	内田

### 3. 博物館講座

#### 1) 体験・学習一体型講座

29講座を実施、のべ560人が参加した。昨年に引き続き体験・学習一体型講座として「ミュージアムワーク」、小学生向け通年参加型の「知床森と海の学校」を開催した。「ミュージアムワーク」ではオウギハクジラ骨格掘り出しや洗浄などを行った。「海と森の学校」では5回を羅臼町教育委員会との共同開催とし、両町の小学生の交流をはかった。

#### ミュージアムワーク

期 日	講 座 名	内 容	場 所	参加者	担当
5月26日	オウギハクジラ骨格掘り出し	土中からのクジラ骨格掘り出しと洗浄	博物館	12	増田
7月21日	帰化植物調査	帰化植物現状調査、採集・標本作製	市街地	5	内田
随時	展示リフォーム	常設展示の改善	博物館	のべ18	各学芸員

#### 知床海と森の学校

期 日	講 座 名	内 容	場 所	参加者	担当
6月22日	ホエールウォッチング	羅臼町知床キッズと合同開催。 雨天のためサケ科学館などの見学に変更	羅臼町	29	増田
6月29日	知床岬ゴミ拾い	羅臼町知床キッズと合同開催。 岬のゴミを清掃、回収。	知床岬	24	増田
7月20日	海の生き物観察	羅臼町知床キッズと合同開催。 チャシコツ崎にて磯観察	ウトロ	23	増田
8月7日	アザラシウォッチング	船上アザラシ観察会	野付半島	26	増田
9月8日	化石さがし	羅臼町知床キッズと合同開催。化石・ めのう探し、カラフトマス遡上観察	遠音別・羅臼	25	増田
9月16日	火山ウォッチング	羅臼町「知床キッズ」と合同開催。 硫黄山登山	硫黄山	20	増田
10月20日	サケマス観察	幌別川にてカラフトマスなどを観察	ウトロ	25	増田
11月9日	夜の動物・星空観察会	知床五湖周辺で動物ウォッチング	ウトロ	26	増田
1月25日	冬の動物観察会	(荒天のため中止)	ウトロ	—	増田
3月1日	流水の海観察会	流水のまわりにいる動物を船に乗って 観察	羅臼	25	増田
	合計10講座		(合計)	223	



第24回特別展「知床の樹木」展示会場



特別講演会「知床の山 知床の森」

## 2) 一般の博物館講座

期 日	講 座 名	内 容	場 所	参加者	担当
5月12日	春の野の花ツアー	町内各地の植物群落の開花を観察	町内	9	内田
5月19日	防風林昆虫観察会 (中止)	(低温のため中止)	町内	—	松田
6月9日	草原と海浜地の昆虫観察 (中止)	(雨天のため中止)	町内	—	松田
6月11日	部分日食を見よう (中止)	(曇天のため中止)	博物館	—	松田
6月30日	シレットコスミレ観察会	知床硫黄山の高山植物観察	硫黄山	9	内田
7月13日	海鳥観察会	ウトロ周辺の家鳥の観察	ウトロ	21	増田
7月27日	夏休み体験講座1	森と川であそぼう (清里町たいけんはっけんスクールと合同開催, 雨天のため清里町児童にのみ実施)	清里町	20	増田
8月1日	夏休み体験講座2	はた織り体験	博物館	18	松田
2・9日	夏休み体験講座3	木の葉で図鑑をつくろう	博物館	14	内田
4・10日	夏休み体験講座4	土器づくり	博物館	21	松田
6日	夏休み体験講座5	船で行く知床半島 (荒天のため中止)		—	宇仁
7日	夏休み体験講座6	アザラシウォッチング	野付湾	39	増田
13日	夏休み体験講座7	ペルセウス流星群をみよう (雨天のため中止)		—	松田
9月7日	縄文ハンバーグ作り体験	縄文時代の食生活を復元	博物館	11	松田
10月15日	しし座流星群をみよう	しし座流星群の観察と撮影	町内	4	松田
11月2日	オオワシ渡り観察会	オオワシのロシアからの渡りの観察	知布泊	20	増田
12月15日	はた織り体験	はた織り会によるはた織り体験講座	博物館	9	松田
12月15日	しめ縄づくり	伝統的なしめ縄づくりを体験する	博物館	11	宇仁
12月28日	もちつき大会	臼と杵を使った伝統的なもちつき体験	博物館	80	松田
1月18日	アザラシ復元にチャレンジ	銚先の作製と手投げ実験	博物館	8	宇仁
2月15日	モモンガ観察会	モモンガの生態を観察	ウトロ	8	増田
	合計21講座企画, 16講座実施		(合計)	302	



知床海と森の学校「海の生き物観察」



博物館講座「シレットコスミレ観察会」

#### 4. 生涯学習連携事業

町内の小中学校との連携による授業指導や自然観察会、体験発掘を実施したほか、町教育委員会主催の高齢者講座「生きがい大学」の講師を行った。

##### 1) 学校教育連携

期 日	事 業 名	内 容	場 所	担 当
5月9日	ウトロ小6年社会科	縄文時代を中心とした日本史講義	ウトロ小	松田
5月13日	森林管理局北見分局職員研修	森林と鳥獣保護について	北見	中川
5月15日	越川小自然観察会	越川小周辺の自然観察会	越川小	増田
6月11日	高校理科研究会北見支部巡検	知床の森林植生の観察	ウトロ	内田
6月14日	朝日小発掘体験	遺跡の発掘調査の体験	大栄	松田
6月25日	斜里高発掘体験	遺跡の発掘調査の体験	大栄	松田
6月27日	斜里小斜里岳登山事前学習	登山の予備学習	博物館	宇仁
6月28日	斜里高発掘体験	遺跡の発掘調査の体験	大栄	松田
7月2日	斜里小総合学習 北見工大公開講座	ねぶたについての学習 オホーツクの鳥類	博物館 北見	宇仁 中川
7月5日	ウトロ中自然観察会	幌別の自然観察会	ウトロ	増田
7月9日	日の出学園天体観測	(曇天のため中止)	網走	松田
7月11日	越川小天体観測	夜間の天体観察会	越川	松田
7月13日	小・中学校教員研修	斜里町の自然と歴史	博物館	中川
7月18日	高校理科研究会北見支部巡検	知床岬の植生観察	知床岬	内田
7月19日	越川小火おこし体験	昔の火のおこし方の体験	越川	松田
7月22日	神奈川県高等学校生物研修	船上自然観察会	ウトロ	増田
7月25日	武蔵高校講義	知床の自然の学習	みどり工房	内田
7月26日	朱円小総合学習	竪穴式住居と土器の学習	博物館	松田
8月28日	越川小天体観測	(曇天のため中止)	越川小	松田
8月31日	朱円小総合学習	竪穴式住居と土器の学習	博物館	松田
9月10日	大谷幼稚園自然観察会 越川小巣箱観察会	来運の自然観察会 越川小周辺の巣箱を利用した自然観察	来運 越川小	増田 増田
9月13日	町教振社会科部会研修	アイヌ語地名と文化、クジラについて	博物館	宇仁
9月4日	大谷幼稚園自然観察会	ハマナススロープ周辺の自然観察会	博物館	増田
9月15日	峰浜小総合学習	植物の名前調べ	博物館	内田
10月4日	大谷幼稚園自然学習	シカの生態の学習	大谷幼	増田
11月8日	斜里中職場体験	博物館の業務の体験	博物館	中川
11月22日	網走管内技術家庭科職員研修会	織機を用いたはた織りの学習	博物館	松田
11月22日	北大特別講義	小さな町の専門職	札幌	中川
11月29日	町教振理科部会研修	モモンガの巣箱観察	発見の森	増田
12月4日	北大獣医学部講義	野生動物学の現場から	札幌	増田
12月18日	斜里小総合学習	サケの一生と生態の講義	斜里小	増田
1月30日	斜里中総合学習	斜里の民家の歴史についての学習	博物館	中川
2月6日	越川老人クラブ公民館講座	知床の動物	越川集落センター	増田
2月6・13日	斜里中総合学習	昔の住居・衣服・食事	博物館	宇仁
2月9日	森林センター自然観察会	濤釣沼周辺の自然観察	大栄	増田
2月18日	越川老人クラブ公民館講座	歴史写真	越川集落センター	宇仁
2月25日	大栄小学校総合学習	縄文時代についての学習	博物館	松田
	合計40事業			

2) 生きがい大学専門課程

期 日	時 間	会 場	テ ー マ	受講生	担当
4月18日	13:00～14:45	映像展示室	開校式、知床の自然と歴史と博物館	24	中川
5月23日	13:00～14:45	映像展示室	外国から来た動物たち	25	増田
6月6日	10:00～12:00	映像展示室	先史時代の人類活動と古環境 1	26	松田
7月11日	13:00～14:45	映像展示室	先史時代の人類活動と古環境 2	21	松田
8月1日	13:00～14:45	映像展示室	『斜里町史』を読む(1)背景と内容	22	字仁
9月5日	10:00～12:00	映像展示室	『斜里町史』を読む(2)古文獻に現れた斜里	22	字仁
9月19日	13:00～14:45	映像展示室	巣箱を利用する動物たち	25	増田
10月24日	13:00～14:45	映像展示室	樹木とはどんな生き物なのか	22	内田
11月21日	10:00～12:00	映像展示室	斜里町の植物、今年の植物調査より	24	内田
11月28日	13:00～14:45	映像展示室	平成14年度博物館過程のまとめと終了式	21	中川
			合計10講座	232	

5. 研修受け入れ

1) 獣医学学生実習

期 日	所 属 大 学	内 容	参加者	担当
3月5・7日	北海道大学	大学における単位取得実習・自然センターと共催	6	増田

2) 博物館学学生実習

期 日	所 属 大 学	内 容	参加者	担当
9月4～13日	酪農学園大学 立教大学	大学における学芸員資格取得実習	1 1	各学 芸員



夏休み体験講座「土器づくり」



大谷幼稚園自然観察会



博物館講座「しめ縄づくり」



博物館講座「オオワシ渡り観察会」



## 6. 出版・広報活動

特別展図録としてポケットサイズの樹木図鑑を発行したほか、しれとこライブラリー第4巻「知床の魚類」を刊行した。斜里町広報紙裏表紙に年6回、カラー号に連載していた「ふしぎ博物館」は広報誌の縮小に伴い打ち切りとなった。また「博物館のひろば」はモノクロ4Pから片面カラー、片面モノクロの2Pに規格を変更した。

出版物名	発行期日	内 容	執筆	規 格	対 象	部 数
第24回特別展図録	2002.10.5	野外図鑑知床の樹木	内田	B6版変48P	一般	1,000
博物館のひろばNo.83	2002.4.1	朱床小学校と知床の贈り物	増田	A4版4P	町内全戸	6,000
博物館のひろばNo.84	2002.8.1	貝・軟体動物の仲間	増田	A4版2P	町内全戸	6,000
博物館のひろばNo.85	2002.9.1	絵葉書で見る斜里・知床	宇仁	A4版2P	町内全戸	6,000
博物館のひろばNo.86	2003.2.1	冬の渡り鳥	中川	A4版2P	町内全戸	6,000
博物館のひろばNo.87	2003.3.1	冬芽の森へ	内田	A4版2P	町内全戸	6,000
ふしぎ博物館No.67	2002.4.1	炎のザゼンソウ	内田	A4版1P	町内全戸	広報誌
タンネウシNo.125	2002.4.15	行事案内・博物館情報	秋山	A4版2P	会員他	500
タンネウシNo.126	2002.5.15	行事案内・博物館情報	秋山	A4版2P	会員他	500
タンネウシNo.127	2002.6.15	行事案内・博物館情報	秋山	A4版2P	会員他	500
タンネウシNo.128	2002.7.15	行事案内・博物館情報	秋山	A4版2P	会員他	500
タンネウシNo.129	2002.8.15	行事案内・博物館情報	秋山	A4版2P	会員他	500
タンネウシNo.130	2002.9.15	行事案内・博物館情報	秋山	A4版2P	会員他	500
タンネウシNo.131	2002.10.15	行事案内・博物館情報	秋山	A4版2P	会員他	500
タンネウシNo.132	2002.11.15	行事案内・博物館情報	秋山	A4版2P	会員他	500
タンネウシNo.133	2002.12.15	行事案内・博物館情報	秋山	A4版2P	会員他	500
タンネウシNo.134	2003.1.15	行事案内・博物館情報	秋山	A4版2P	会員他	500
タンネウシNo.135	2003.2.15	行事案内・博物館情報	秋山	A4版2P	会員他	500
タンネウシNo.136	2003.3.15	行事案内・博物館情報	秋山	A4版2P	会員他	500
しれとこライブラリー第4巻 「知床の魚類」	2003.3.30	知床の淡水・海水魚	増田	A5版240P	町内外	1000
ホームページ公開	随時	展示案内・行事案内・出版物他	内田		町内外	

## 7. IT講習会

IT講習会は、「日本新生のための新発展政策」（自治省・平成12年10月19日）に基づき全国で550万人を対象に開催されたもので、当初はインターネットのための基礎技能修得を内容としていたが、平成13年7月以降は総務省から改善措置があり多様な講習内容が認められた。斜里町では博物館が中心になって平成13年に32講座を実施したのにつき、平成14年には予算額2,230,000円（10/10道補助金）で、知床博物館、朝日小学校、斜里小学校、斜里中学校、宇登呂小中学校を会場に10講座（1講座は合計12時間）を実施、のべ101人の参加を得た。（担当：宇仁）



第24回特別展図録



博物館のひろば

## 3. 調査研究・資料収集

### 1. 調査研究活動

調査名	期間	内容	担当
特別展資料調査	5月～9月	斜里町の樹木調査	内田
埋蔵文化財調査	5月～9月	大栄地区の縄文遺跡発掘調査	松田
大栄11遺跡	10月	川上地区の縄文遺跡発掘調査	松田
川上1遺跡			
共同調査			
コウモリ調査	5月～9月	モモジロコウモリコロニー調査	増田
昆虫生態調査	5月～11月	斜里町内に生息する昆虫類の調査	松田

### 2. 資料収集・保存事業

美術資料として佐藤登喜男氏より吉積長春の日本画「虎」を、歴史資料として鮫島惇一郎氏よりウトロ港をはじめ知床の昭和20年代の古写真を29点、民俗資料としてウトロ小中学校より岩尾別小中学校で使用されていたアップライトピアノを受入れるなど、のべ79名より計402点の資料受入れをおこなった。また博物館に届けられた傷病鳥獣のうち、鳥類9羽、哺乳類2頭を動物資料として受入れた。

分野	期間	内容	担当
歴史資料保存	通年	古写真の整理	宇仁
"	通年	書籍の整理	宇仁
"	4月12日	新収蔵庫への資料移転	宇仁
植物資料収集	通年	町内植物採集による押し葉標本作製	内田
各分野の資料受入と保存	通年	資料収集・整理・保管・登録台帳整備	各学芸員

#### 新規受入資料

動物	植物	地学	歴史	民俗	美術	合計
54	12	1	35	299	1	402



ミュージアムワーク「オウギハクジラ骨格掘出し」



保護されたアカアシミズナギドリ

### 3. 個別活動

中川 元

担当：動物（鳥類）

#### 1. 報文

Ueta M., McGrady M.J., Nakagawa H., Sato F., Masterov V.B. 2003. Seasonal change in habitat use in Steller's sea eagles. *Orix*37:110-114.

#### 2. 館外活動

2002.5.13 北海道森林管理局北見分局職員研修講師「森林施業と野生動物」（北見市）

2002.7.2 北見工業大学公開講座講師「オホーツクの鳥」（北見市）

2002.11.13 網走管内高等学校商業教育研究協議会講師「野生生物の保護」（斜里高等学校）

2002.11.22 北海道大学特別講義「大学と社会」講師（札幌市）

#### 3. 調査研究

2002.4-9 オジロワシの繁殖状況調査（斜里町内および網走管内）

2002.11-3 オオワシの渡り及びワシ類の越冬状況調査（斜里町内および知床半島周辺）

松田 功

担当：考古・昆虫

#### 1. 報文

なし

#### 2. 館外活動

なし

#### 3. 調査研究

2002.5-10 町内昆虫調査（斜里海岸・知床岬）

宇仁義和

担当：民俗・産業史

#### 1. 報文

Uni Y. & Kasuya T. 2002. Review of historical records of gray whales in Japanese waters. Paper SC/02/WGW15 presented to the IWC Scientific Committee Western Gray Whale Workshop, October 2002, Ulsan, Korea (unpublished). 6pp.

Yamada T. K., Uni Y. & Ishikawa H. 2002. Recent gray whale strandings and sightings around Japan. Paper SC/02/WGW08 presented to the IWC Scientific Committee Western Gray Whale Workshop, October 2002, Ulsan, Korea (unpublished). 5pp.

#### 2. 館外活動

2002.6.15-16 日本海セトロジー研究会第13回大会ポスター発表「北海道日本海沿岸のコクウジラ～漂着個体の回収と捕獲記録～」(東京)

2002.7.11-12 第41回北海道博物館大会口頭発表「ボランティアによる常設展示リフォームをとおして」(札幌)

2002.10.22-25 International Whaling Commission Science Committee Western Gray Whale Workshop 口頭発表 "Historical records of Western Gray Whale around Japan" (韓国蔚山)

#### 3. 調査研究

2001.10-2002.9 ベッコウとタイマイの近代史－地球環境問題の歴史的理解－

増田 泰

担当：動物（哺乳類）

#### 1. 報文

Sakamoto K., Kunisue T., Watanabe M., Masuda Y., Iwata H., Tanabe S., Akahori F., Ishizuka M., Kazusaka A. & Fujita S. 2002. Accumulation patterns of Polychlorinated biphenyl congeners and Organochlorine pesticides in Steller's sea eagles and White-tailed sea eagles, threatened species, in Hokkaido, Japan. *Environ. Toxicol. Chem.*21:842-847.

#### 2. 館外活動

2002.12.4 北海道大学獣医学部非常勤講師「野生生物学総合講義」(札幌)

#### 3. 調査研究

通年 町内アライグマ調査

内田暁友

担当：植物

#### 1. 報文

持田誠・山崎真美・内田暁友. 2002. 札幌市近郊のイチョウウキゴケ産地. *水草研究会会報*76: 40-42.

内田暁友. 2002. 野外図鑑知床の樹木（知床博物館特別展図録24）. 48pp. 斜里町立知床博物館, 斜里.

丹羽真一・内田暁友. 2002. 知床半島におけるバシクルモンの生育環境と個体群構造. *知床博物館研究報告*23: 15-20.

#### 2. 館外活動

なし

#### 3. 調査研究

通年 斜里町・知床半島植物相調査

## 4. 文化財保護

### 1. 指定文化財

#### 1) 北海道指定文化財

名 称	指定年月日	場 所	所有者	面積
史 跡				
斜里朱円環状土籬および出土遺物	昭和32年（1957） 1月29日	朱円西区東一線	斜里町	1.4ha
朱円竪穴住居跡群	昭和42年（1967） 6月22日	朱円国有林内	農林水産省	24.2ha
天然記念物				
オシクシクシク粗粒玄武岩柱状節理	昭和48年（1973） 3月14日	オシクシク海岸	建設省	2.2ha
斜里海岸の草原群落	昭和25年（1950） 8月28日	美咲国有林内	農林水産省	96ha

※所有者が国の文化財の管理団体はいずれも斜里町

#### 2) 斜里町指定文化財

また、文化4年（1807）斜里地方の沿岸防衛を命ぜられた津軽藩士100余名が厳しい越冬期間中に浮腫病にかかり次々と死亡し、翌年故郷したのはわずかに17名という「津軽藩士の殉難事件」に関連した文化財が6件指定されています。禅龍寺保管の「津軽藩士死没者の過去帳」を除き、町民公園など博物館周辺で公開されています。

名 称	指定年月日	場 所	所有者	種 別
旧斜里神社拜殿	昭和51年（1976） 11月 8日	本町49番地 2 知床博物館	斜里町	建造物
絵馬	昭和51年（1976） 11月 8日	本町49番地 2 知床博物館	斜里町	有形
歌枕額	昭和51年（1976） 11月 8日	本町49番地 2 知床博物館	斜里町	有形
津軽藩士死没者の供養碑	昭和57年（1982） 7月 1日	本町49番地 2 町民公園	斜里町	有形
津軽藩士死没者の供養碑	昭和57年（1982） 7月 1日	朝日町 4 番地 2	日蓮宗日照寺	有形
津軽藩士死没者の過去帳	昭和57年（1982） 7月 1日	本町47番地 2	曹洞宗禅龍寺	有形
津軽藩士シャリ陣屋跡	昭和62年（1987） 7月 1日	本町52番地24		史跡
津軽藩士墓所跡	昭和62年（1987） 7月 1日	本町49番地 2 町民公園		史跡
シャリ運上屋（会所）跡	昭和62年（1987） 7月 1日	港町 8 番地28		史跡

※斜里朱円環状土籬の出土遺物および上の町指定文化財3件は、知床博物館で常設展示しています。

### 2. 登録文化財

旧根北線は、知床半島の基部を横断し北見地方と根室地方を結ぶ路線として昭和13年に着工された。昭和15年には第一幾品川橋梁（通称越川橋梁）が斜里町越川地区に完成。しかし鉄道建設工事はこの年に中断され、橋梁は使われないまま戦後を迎え今日に至った。

越川橋梁は長さ147メートル、高さ21.7メートルの10連アーチ型のコンクリート橋で、コンクリート鉄道橋としては北海道最大である。昭和48年に国道の改良工事によって橋脚の2本が撤去されたが、河畔林など周囲の自然環境にとけ込み、美しい姿を今に留めている。また、戦時下の鉄筋を使用しない構造にも特徴があり、当時の土木技術を現代に伝える建造物である。

#### 登録有形文化財

名称：旧国鉄根北線越川橋梁 平成10年（1998） 7月23日 字越川245番 8 他 斜里町

### 3. 埋蔵文化財

今年度は公共事業に係る緊急発掘調査を4箇所5遺跡で実施した。遺跡名と調査面積、おもな遺物、特記事項は次のとおりである。（担当：松田）

・大栄11遺跡 (5,471㎡)

遺構は縄文中期竪穴住居跡18軒、土壇墓1基、土壇44基と続縄文文化期の焼土痕跡を3カ所確認した。遺物は縄文中期のトコロ6類式土器破片や続縄文文化期の宇津内式II類土器など、土器960点、石器2,417点、レキ235点、炭化物その他189点の合計3,801点が出土した。

・川上1遺跡 (1,250㎡)

遺構は縄文中期の竪穴住居跡2軒、土壇9基、焼土痕跡4カ所を確認した。遺物は縄文中期のトコロ6類式土器破片や縄文晩期のヌサマイ式と推察される数点の土器のほか、両面調整ナイフやスクレイパーなど縄文中期と思われる石器など、土器178点、石器1,574点、レキ16点、炭化物等その他84点の合計1,852点であった。

<以上、調査報告書「抄録」より>



大栄11遺跡発掘現場風景



大栄11遺跡、縄文中期の遺構内土器出土状況